

# JMAT 研修 オプション研修 (COVID-19 編) プログラム

## 令和5年7月30日(日)

### ◆学習目標

- 災害時、被災地内外から派遣される JMAT (日本医師会災害医療チーム) として、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) をはじめとする自チームの感染予防策を講じることができ、かつ派遣先において適切な感染対策 (治療は除く) ができるよう、必要な知識・知見・技術を身につける。
- 特に全国的な感染拡大時には、被災地外からの支援を受けることが難しいことを鑑み、各地域の被災地 JMAT として活動するために身につけておく知識・知見・技術として実施されることが望ましい。

### ◆会場：日本医師会館

- 1階 ロビー・喫茶室・トイレ (実技演習)
- 3階 小講堂 (グループディスカッションによる机上演習)

### ◆日程：令和5年7月30日(日)

- 2グループに分け、開始時間帯をずらしながら、一部同時に開催する。
  - ① 9:00~9:10 (開会挨拶)
    - 9:10~10:10 (1Fにて実技実習 3ブース×各20分)
    - 10:10~10:20 (3Fへ移動・休憩)
    - 10:20~11:20 (ゾーニング)
    - 11:20~11:30 (休憩)
    - 11:30~13:00 (クラスター対策)
    - 13:00~13:05 (閉会挨拶、お弁当お渡しの上解散、5F開放)
  - ② 11:00~11:10 (開会挨拶)
    - 11:10~12:10 (1Fにて実技実習 3ブース×各20分)
    - 12:10~13:15 (5Fにてお昼休憩、3Fへ移動)
    - 13:15~14:15 (ゾーニング)
    - 14:15~14:25 (休憩)
    - 14:25~15:55 (クラスター対策)
    - 15:55~16:00 (閉会挨拶、解散)

### 【対象都道府県】

- ① 北海道、岩手県、宮城県、山形県、福島県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 (21 道県)
- ② 青森県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県 (20 都府県)

### ◆事前学習（JMAT-e・小テストあり）

	科目	概要	講師	時間
講義	COVID-19 について	・「新型コロナウイルス感染症時代の避難所マニュアル」について	山口先生	30分
講義	COVID-19 について	・医師会、JMAT に求められること	猪口先生	30分
講義	検体の採取	・厚生労働省掲載動画「新型コロナウイルス感染症に関するPCR検査のための鼻腔・咽頭拭い液の採取のための研修動画」（2020/05/20）	鋤方先生 古宮先生 川村先生	30分
講義	ゾーニング	・DICT について	泉川先生	10分

### ◆当日プログラム

	科目	概要	講師	時間
実習	標準予防策 （講義＋実技）	・避難所における感染対策（マニュアル p17-p27） ・アルコール等による手指消毒、環境の衛生管理	千酌先生 櫻井先生 北村先生	20分
	PPE の着脱 （講義＋実技）	・个人防护具の着脱手順、N95 マスクの着脱手順 （マニュアル p54-p60）	菅原先生 寺坂先生 登米先生	20分
	検体の採取 （講義＋実技）	・検体採取実習（鼻咽頭ぬぐい液、唾液）	鋤方先生 古宮先生 川村先生	20分
実習	ゾーニング （机上演習）	・避難所のゾーニング指導（マニュアル p28-p48） ・保健所や専門家チームとの役割分担・連携体制	平林先生 泉川先生 馬場先生	60分
実習	クラスター対策 （机上演習）	・避難所のクラスター対策 ・保健所や専門家チームとの役割分担・連携体制	近藤先生 三村先生	90分

### ◆事後学習

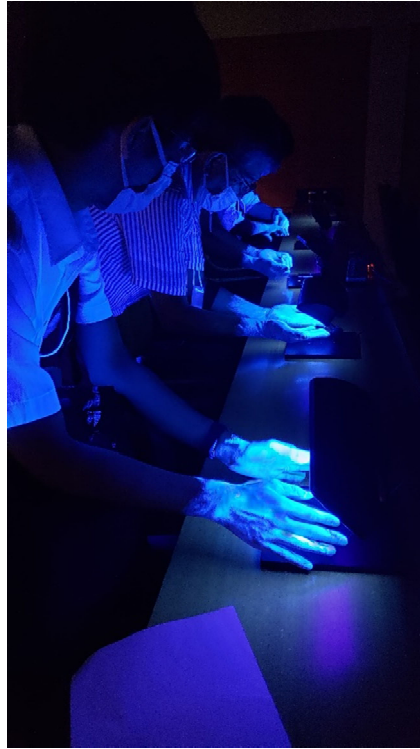
	科目	概要	講師	時間
実習	標準予防策	・手指衛生動画（流水手洗い・アルコール消毒）	千酌先生 櫻井先生 北村先生	5分



PPE の着脱



検体採取



ブラックライトを使った  
手洗いチェック



ゾーニング机上演習



日本環境感染学会の先生方  
(昨年9月に協定を締結)